

山形学院報

題字及び「愛」の字は故佐藤利吉前理事長によるものです。

2013年度主題聖句 『求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。
門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。』
[マタイによる福音書7章7節]

2013年度行動目標 「生徒とともに生き、学び、成長する」～生徒一人ひとりを大切に～

学校法人山形学院
山形学院高等学校

〒990-0039

山形市香澄町三丁目10番8号

TEL023-641-4116

FAX023-641-4121

http://www.y-gakuin.ac.jp/

E-mail info@y-gakuin.ac.jp



「それぞれの個性 ～成長を見守るものとして～」

理事長・校長 北垣 俊一

校舎正面入口までの約40mのプロムナードの両側に植えられている12本の桂。植樹から7年、大きく育ち、良い景観を作り出しつつあります。2008年の創立百周年記念事業としての新校舎落成は06年9月でした。その時、植栽としてプロムナードに12本の桂、校舎南側にケヤキ6本が植えられました。歳月を経て木々は成長し、学習環境を支える大事な要素になりつつあります。桂もケヤキも購入した時は同じ値段でした。同じぐらいの木に見えました。しかし7年経って、それぞれに違った成長の姿を見せています。葉の繁り具合も立派なものがあれば、逆に背丈は伸びても枝振りが貧弱なものもあります。

毎日、私は桂の成長を見続けてきました。植樹から数年経った頃、お世話いただいた造園会社の方に「どうして木によって育ち方に違いがあるのですか」とお聞きしたら、「先生、木にも個性というものがありますよ。成長の早いものもありますよ。奥手のものもありますよ。そのうちにそれぞれに自分の力でそれなりに育っていきますよ。」と言われて、ああそうなのか。木も時間をかけて、自分の力でその個性を育てていくのだ、焦らない

で見守っていくべきなのだったものでした。一本一本の桂は、それぞれの育ち方を示し、それぞれの持ち味をその姿に現わしています。そして12本の桂が合わさって、プロムナードに自然の美しさ、豊かさを醸し出しています。同じように6本のケヤキもそれぞれの育ち方を示しつつ、校舎南側に大きな木陰を作り出し、良好な自然環境を創り出しています。

人もまた同じなのです。本校に入学した800名を超える生徒も、顔、体つき、性格、能力、考え方、好み、それぞれに違います。一人ひとりが、他とは異なった個性を有する人間として存在しているのです。一人ひとりの生徒の成育歴、家庭環境も違います。しかしそれぞれの生徒はその人にだけに与えられている才能、賜物、人間性、多様な個性を持っています。木の成長の遅

速と同様に、生徒の成長の度合いも違うのです。生徒は紆余曲折を辿りながら自分の賜物、能力を育てていくのです。

学校教育は、一人ひとりの生徒と向かい合い、関わり合いながら、生徒の持っているさまざまな可能性を引き出していく営みです。授業はもとより部活動、生徒会活動、校外でのボランティア活動など、いろいろな形で生徒の多様性が引き出され、それを活かすことで、生徒たちは自分自身の持ち味を知り、人間性がより豊かなものとなっていきます。

本校の教職員の共通行動目標は、「生徒と共に生き、学び、成長する～生徒一人ひとりを大切にする」ことです。そのことを念頭に、2013年度の教育実践に取り組んでまいります。



校舎北側プロムナードの桂です。



校舎南側のケヤキです。

入学式 ~新しい仲間と~



担任団の挨拶



ハンドベルの演奏

前日までの寒さから一転し、20度近くまで気温が上昇した4月9日。真っ青な空のもと、入学式が本校チャペルにて厳かに行われました。

本校の入学式は礼拝形式で行われます。ハンドベル部が奏でる音色の中、新入生たちはどこか幼さの残る緊張した面持ちで入場し、式は始まりました。式中で歌われる讃美歌515番の「君の賜物と若い力を、主のわざのために全て用いよ」という歌詞は、そのまま「短い高校生活を精一杯生きてほしい」という保護者や教職員の願いでもあります。新入生代表は三澤由有実さん(総合普通科・山形五中)が務めました。宗教主任の祝祷を受けて、入学式は幕を閉じます。

3年生246人、2年生311人に1年生272人の新しい仲間を迎え、在籍生徒数は829名となりました。卒業式には、この生徒一人ひとりが校長から直接卒業証書を受け取るようになります。

進路達成に向けて

6月に3年生進路研修会、7月に2年生進路研修会がそれぞれ行われました。

3年生の進学希望者は、たくさんの上級学校から直接進路にかかわる話を聞き、進路意識を高めました。就職希望者も、自衛隊などから直接話を聞ける貴重な機会を得たほか、実際に企業の方に来ていただいて面接練習をおこなうことができました。今までの「なんとかかなるだろう」から「なんとかする」という姿勢に変わった生徒も多く見られました。2年生の進路研修会も、進学と就職に分かれます。就

職希望者は雇用の現状や現段階で将来に向けて何をしたらいいか考える良い機会を持ち、進学希望者は上級学校をお招きして学問の分野ごとに詳しいお話を聞きました。

本校は3学科を備え、卒業後の進路も多岐にわたります。こうした現状のもと、きめ細かい進路指導をおこなっております。

2012年度卒業生の進路状況(単位:人)

進学		就職	
大学	50	県内就職	89
短期大学	29	県外就職	21
各種専門学校	83	うち公務員	7
その他	14		
計	176	計	110



被爆桜が咲いた

これは広島県にある安田女子中学高等学校生徒会が、爆心地から約2kmの地で生きていたソメイヨシノを接木(つぎき)し、全国の学校に分けているものです。そのうちの1本が、本校に縁あって4年前にやってきました。最初の春に咲いて以来、つぼみをつけることがなくとても心配していましたが、今年やっとたくさんの花が咲きました。現在は瑞々しく光る葉が、夏の青空を仰いでいます。

国際学生会議 国際理解を深めよう



5月16日から3日間、韓国にある京一観光経営高等学校が提唱した「国際学生会議」が本校で行われました。京一高校はラスベガスのスプリングバレー高校や本校



と姉妹校提携をしています。三カ国の高校生が一堂に会して、今年のテーマ「国際理解を深めるためにどうしたらよいか」について意見発表を行いました。会議後は授業に参加し、その後もホームステイや「3.11」の被災地を訪問するなど、大きな刺激となった交流でした。

新任です

宗教主任 稲生 勝也



横浜で生まれ育った私は、音楽大学卒業後の任地として九州に行き、次いで京都で神学の研究をし、埼玉で按手を受けました。途中、児童福祉との関わりがあり大いに勉強になりました。北上を続けている私は、今年度より山形学院で新たな使命を与えられています。

音楽も神学も「こころ」を取り扱います。その意味では一貫した追求があるのですが、「こころ」は見えないものです。見えるものと見えないものとの狭間にあって、与えられた使命を全うしたいと考えています。

学業奨励奨学金贈呈式



21世紀教育振興基金事業の一つである、学業奨励奨学金贈呈式を4月8日に行いました。厳しい審査を通り、選ばれた生徒をご紹介します。斉藤真砂美さん(総合普通科・山形六中)、林谷悠平さん(情報創造科・山形一中)、高橋玲奈さん(食物調理科・蔵王一中)の3名です。贈呈式には保護者の方にも来ていただきました。生徒にとっても大きな励みとなったようです。

シリーズ この聖句

「Ask, Seek, Knock」

英語教諭 佐藤 知恵



「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。」私の好きなマタイによる福音書7章のことばです。能動的かつ前向きで、どんな状況下においても心にビタミンを、自分の弱さに立ち向かう勇気を与えてくれます。私の祖母が使っていた文語体の聖書では次のようになります。「求めよ、さらば與へられん。尋ねよ、さらば見出さん。門を叩け、さらば開かれん。」現代語訳よりも威厳のある印象を受けます。さらに英語では「Ask, and you will receive; seek, and you will find; knock, and the door will be opened to you.」まあ不思議!それぞれの文の最初の文字を繋げると「Ask」(求めよ)となります。これがただの偶然と言えましょうか。「私はあなたを選び、決して見捨てない」神様からの強烈なまでの愛情に満ちたメッセージのように私には感じられます。「求めよ!求めよ!望む事から何事も始まるのだ」と。

「山形学院21世紀教育振興募金」のお願い

学院の 教育充実のために 募金にご協力を。

この募金は、生徒の奨学資金、公開講座、その他の教育活動を支えていくために設けております。この振興募金から2つの奨学金制度を継続しています。また、公開講座として、料理教室、ハンゲル学習会を開くことができています。

「21世紀教育振興募金」の充実、本校の教育活動を一層拡充するものとなります。是非今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

I 山形学院学業奨励奨学金制度

対象・2年在籍の生徒で、学校生活、学業に努力し、人物に優れた者。
各学科1名。

II 山形学院貸与奨学金制度

対象・本学院に在籍する生徒で、各家庭の事情により経済的な協力を必要とする者。
内容・貸与額に段階あり、無利子で貸与。
卒業後に返済の義務を負う。

2012年度 ご協力者ご芳名

(敬称略)

■「21世紀教育振興募金」

・相澤 幸義・葛蒲 利枝子・荒井 利弘・飯野 憲一・五十嵐 美貴彦・石川 はるみ
・市川 秀明・稲毛 保明・井上 督・遠藤 健・大山 嘉和・海和 実・加藤 勝照
・木村 周司・北垣 俊一・木俣 和子・工藤 正志・小泉 美智行・小関 昌仁
・後藤 正彦・小松 由美子・小峰 徹・齊藤 篤・斎藤 啓二・笹原 誠・佐藤 充
・佐藤 潤・佐藤 辰也・佐藤 光男・佐藤 一彦・佐藤 光広・佐藤 寿宏・佐藤 有希子
・佐野 徹・椎名 美月・庄司 由香・鈴木 勤・住吉 正敏・高橋 重美・高橋 千恵子
・高橋 勝・高橋 玲奈・高柳 茂治・武田 美紀・田村 静・丹野 守・富樫 義治
・富樫 義雄・中島 正博・二階堂 博司・西村 潤也・日本基督教団 天童教会
・羽田 久美子・花輪 美恵・早坂 幸一・菱沼 清広・深瀬 吉彦・松井 恭司
・三澤 里志・水戸部 秀昭・森 智海・盛田 眞樹・森谷 浩・矢口 由美・山口 勇
・横尾 修二・渡辺 裕志・渡邊 理恵・和田 幸治

■「21世紀学校維持募金」

・山形国際ホテル・株式会社カスカフスポーツ・粕川 治子・(有)JOB保険・株式会社 大沼
・北垣 俊一・安藤 博章・上野 和明・2010年度入学生 第3学年主任 笹原 茂

山形学院財務報告

1. 2012年度決算 その概況を報告いたします。

〈資金収支計算〉その主な内容を報告いたします。

資金収支計算表

2012年4月1日から2013年3月31日まで

■収入の部 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	441,478,950	442,467,400	△ 988,450
手数料収入	16,401,000	16,418,860	△ 17,860
寄付金収入	30,210,000	30,348,736	△ 138,736
補助金収入	276,063,487	276,079,225	△ 15,738
国庫補助金収入	1,249,000	1,249,000	0
地方公共団体補助金収入	274,814,487	274,830,225	△ 15,738
資産運用収入	2,920,300	2,774,062	146,238
雑 収 入	22,198,000	22,253,397	△ 55,397
前受金収入	54,800,000	54,800,000	0
その他の収入	186,451,362	166,997,588	19,453,774
資金収入調整勘定	△ 87,647,000	△ 89,071,040	1,424,040
前年度繰越支払資金	189,312,202	189,312,202	
収入の部合計	1,132,188,301	1,112,380,430	19,807,871

■支出の部			
人件費支出	480,748,000	478,268,219	2,479,781
教育研究経費支出	123,016,556	119,231,267	3,785,289
管理経費支出	20,780,860	20,230,867	549,993
借入金等利息支出	24,130,000	24,072,461	57,539
借入金等返済支出	93,016,000	93,016,000	0
施設関係支出	1,650,000	1,550,614	99,386
資産運用支出	3,166,200	3,166,200	0
その他の支出	199,494,142	180,537,426	18,956,716
〔予備費〕	(636,835)		
資金支出調整勘定	9,363,165		9,363,165
次年度繰越支払資金	△ 40,740,000	△ 41,220,077	480,077
支出の部合計	217,563,378	233,527,453	△ 15,964,075
支出の部合計	1,132,188,301	1,112,380,430	19,807,871

〈消費収支計算〉その主な内容を報告いたします。

消費収支計算表

2012年4月1日から2013年3月31日まで

■収入の部 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	441,478,950	442,467,400	△ 988,450
手数料収入	16,401,000	16,418,860	△ 17,860
寄付金収入	33,520,000	33,704,628	△ 184,628
補助金収入	276,063,487	276,079,225	△ 15,738
国庫補助金収入	1,249,000	1,249,000	0
地方公共団体補助金収入	274,814,487	274,830,225	△ 15,738
資産運用収入	2,920,300	2,774,062	146,238
雑 収 入	860,000	915,397	△ 55,397
帰属収入合計	771,243,737	772,359,572	△ 1,115,835
基本金組入額	△ 70,300,000	△ 69,682,799	△ 617,201
収入の部合計	700,943,737	702,676,773	△ 1,733,036

■支出の部			
人件費支出	459,410,000	456,930,219	2,479,781
教育研究経費支出	210,160,833	206,375,544	3,785,289
管理経費支出	23,480,860	22,595,777	885,083
借入金等利息支出	24,130,000	24,072,461	57,539
資産処分差額	117,254	117,254	0
徴収不能額	593,205	593,205	0
〔予備費〕	(1,110,727)		
消費支出の部合計	8,889,273		8,889,273
当年度消費支出超過額	726,871,425	710,684,460	16,096,965
前年度繰越消費支出超過額	△ 25,837,688	△ 8,007,687	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 1,110,810,005	△ 1,088,227,330	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 1,136,747,693	△ 1,096,235,017	

2. 2013年度予算 その概況を報告いたします。

〈資金収支計算〉その主な内容を報告いたします。

資金収支予算書

2013年4月1日から2014年3月31日まで

■収入の部 (単位 円)			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
学生生徒等納付金収入	403,282,900	441,478,950	△ 38,196,050
手数料収入	16,270,000	16,401,000	△ 131,000
寄付金収入	30,960,000	30,210,000	750,000
補助金収入	265,897,945	276,063,487	△ 10,165,542
国庫補助金収入	1,149,000	1,249,000	△ 100,000
地方公共団体補助金収入	264,748,945	274,814,487	△ 10,065,542
資産運用収入	2,838,000	2,920,300	△ 82,300
雑 収 入	43,258,400	22,198,000	21,060,400
前受金収入	54,640,000	54,800,000	△ 160,000
その他の収入	204,941,000	186,451,362	18,489,638
資金収入調整勘定	△ 98,600,000	△ 87,647,000	△ 10,953,000
前年度繰越支払資金	217,300,378	189,312,202	27,988,176
収入の部合計	1,140,788,623	1,132,188,301	8,600,322

■支出の部			
人件費支出	515,528,400	480,748,000	34,780,400
教育研究経費支出	117,855,160	122,887,360	△ 5,032,200
管理経費支出	19,567,760	20,760,860	△ 1,193,100
借入金等利息支出	31,000,000	24,130,000	6,870,000
借入金等返済支出	93,016,000	93,016,000	0
設備関係支出	2,300,000	1,650,000	650,000
資産運用支出	180,000	3,166,200	△ 2,986,200
その他の支出	220,868,000	199,006,503	21,861,497
〔予備費〕	10,000,000	10,000,000	0
資金支出調整勘定	△ 57,478,400	△ 40,740,000	△ 16,738,400
次年度繰越支払資金	187,951,703	217,563,378	△ 29,611,675
支出の部合計	1,140,788,623	1,132,188,301	8,600,322

〈消費収支計算〉その主な内容を報告いたします。

消費収支予算書

2013年4月1日から2014年3月31日まで

■収入の部 (単位 円)			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
学生生徒等納付金収入	403,282,900	441,478,950	△ 38,196,050
手数料収入	16,270,000	16,401,000	△ 131,000
寄付金収入	31,560,000	33,520,000	△ 1,960,000
補助金収入	265,897,945	276,063,487	△ 10,165,542
国庫補助金収入	1,149,000	1,249,000	△ 100,000
地方公共団体補助金収入	264,748,945	274,814,487	△ 10,065,542
資産運用収入	2,838,000	2,920,300	△ 82,300
雑 収 入	780,000	860,000	△ 80,000
帰属収入合計	720,628,845	771,243,737	△ 50,614,892
基本金組入額	△ 72,100,000	△ 70,300,000	△ 1,800,000
収入の部合計	648,528,845	700,943,737	△ 52,414,892

■支出の部			
人件費支出	473,050,000	459,410,000	13,640,000
教育研究経費支出	205,555,160	209,187,360	△ 3,632,200
管理経費支出	22,367,760	23,460,860	△ 1,093,100
借入金等利息支出	31,000,000	24,130,000	6,870,000
徴収不能額	0	593,205	△ 593,205
〔予備費〕	10,000,000	10,000,000	0
消費支出の部合計	741,972,920	726,781,425	15,191,495
当年度消費支出超過額	△ 93,444,075	△ 25,837,688	
前年度繰越消費支出超過額	△ 1,136,747,693	△ 1,110,910,005	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 1,230,191,768	△ 1,136,747,693	

2012年度資金収支および消費収支決算、2013年度資金収支および消費収支予算（補正）について皆様にご報告いたします。記載いたしましたものは5月29日の理事会で審議、承認されたものです。ご照覧いただき、ご質問、ご意見等ございましたら、学校事務にご連絡ください。

理事長 北 垣 俊 一